

(別表2)

事業所名:ニチイケアセンター咲が丘

目標達成計画

作成日: 令和03年 01月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	風通しの良い施設運営を心掛けているが、新型コロナウイルスもあり、今までと同じ運営が難しくなってきた。その中で職員と協力し、利用者の為に何が出来るか？を考えた。	外出が難しい中、利用者が季節を感じ、楽しめる生活を送るにはどうしたら良いかを考え、食では季節にあった食事を提供する。視覚では、TVや写真を通して季節を感じていただき、塗り絵等の「動」と連動させ季節を感じていただくように考えた。	季節にあったメニューの提供。季節感のあるTVがある時には、そちらに職員が誘導するようにする等の工夫を行った。塗り絵を行なう際にも季節感のあるものを行い、会話で利用者様の思い出を聞き出すなど、脳の活性化を考えた取組を行なう。	12ヶ月
2	66	訪問診療の際、薬剤師と一緒に回る居宅療養指導を行なっておらず、お薬の不明点等、薬剤師に確認が訪問診療時にできなかった。	薬局の変更を行い、居宅療養指導を行なっていただき、適切なお薬の選択を担当医と共に行なっていただく。また、複数の病院を受診しているご利用者様に対しての服薬確認や処方後のお薬のセットを行なっていただくことにより、誤薬リスクを少なくする。	令和2年10月から薬局を変更し、訪問診療の際に薬剤師の方も一緒に月に1度(施設としては2回)まわっていただけるようになった。その結果、細かいお薬のアドバイスや服薬における注意事項。お薬のセットを行なっていただけることにより、誤薬のリスク低下が考えられる。	12ヶ月
3	2	事業所と地域のつながりを密にとっていたが、新型コロナウイルスの影響もあり、地域との繋がりが疎遠になりつつある。	コロナの影響が少なくなるまでは敷地内に小さな遊べるスペースを作り、小さなお子様、ご家族を招いて施設と地域の繋がりを少しでも残していく。感染対策を行い、地域とのつながりを消さないように継続していく。	小さなお子様を通して、施設、介護についてご両親にも認知介護の理解を深めていただける。また将来例えば子供が保育園、幼稚園に行っている3時間介護の仕事についていただける等の「介護の担い手」や、20年後、施設に遊びに来ていたお子様が介護に興味をもってもらえないだろうか？等、全く介護施設と無縁の方々にも施設の良さを生かしていただける土台作りを考えている。	12ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。